

100mm/125mm
ディスクグラインダー用

ディスクグラインダー スタンド



各部名称およびセット内容

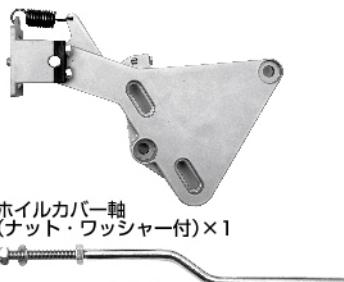
ベースベースセット×1



ホイルカバー×1

ハンドル
(ボルト・ナット付)×1

可動部ベースセット×1

ホイルカバー軸
(ナット・ワッシャー付)×1火花飛散防止板
(ボルト・ナット・ワッシャー付)×1グラインダー固定
シャフトセット×2グラインダー取付ボルト
M8/M10(ナット付)×各2

M8用スペーサー×2

グラインダー押さえ金具
長/短(ナット付)×各1六角棒レンチ
5mm/6mm×各1

*商品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがあります。また、写真と商品が異なることがありますので、あらかじめご了承ください。

家庭用

取扱説明書

取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

●組み立てサイズ:約H285mm×W188mm
xD240mm

●重量:約2.75kg

お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

仕様

取付対応機種

- 100mm/125mm用ディスクグラインダーで本体にサイドハンドル取付穴(M8またはM10)が左右2ヶ所ある機種。

切断能力	加工材	切断可能サイズ
※ステンレスの切断にはステンレス用の 切断砥石を使用してください。	鉄筋・パイプ	100mmディスクグラインダー：直径10mm以下 125mmディスクグラインダー：直径13mm以下
※切断可能サイズ以上の寸法の物は 切断しないでください。一度で切断で きないだけでなく危険です。	鉄片	厚み5mm以下・幅40mm以下 ※バイス角度0°(直角)の場合 ※砥石が摩耗している場合、最後まで切断できないことがあります。

使用上の注意

- 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
- 組み立てやディスクグラインダーの取り付けは取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実でないと外れたりし、ケガの原因になります。
- 本製品は切断砥石専用です。チップソーなどを取り付けたディスクグラインダーは危険ですので使用しないでください。
- 使用中、切断砥石を無理に加工物に押し付けたりしないでください。砥石が破損する可能性があり大変危険です。
- 使用するディスクグラインダー本体や砥石の使用方法や注意事項をよく読み、その指示を守って安全に作業してください。
- 切断する材料にあった切断砥石を必ず使用してください。
- 記載されている用途、または能力以上の作業はしないでください。
- ディスクグラインダーの砥石カバーなどは絶対に取り外さないでください。
- ベース部を作業台などに市販のネジなどでしっかりと固定してください。
- あまりにも小さな物の切断は危険ですのでしないでください。また、加工物はバイスでしっかりと固定してください。
- 砥石の側面は絶対に使用しないでください。砥石が破損する可能性があり大変危険です。
- 砥石指定の摩耗限度を超えた物は使用しないでください。
- 必ず、保護メガネや保護マスクを着用してください。
- 作業に適した服装で作業してください。回転部に巻き込まれる恐れのある物は着用しないでください。
- ガソリン・ガス・塗料・接着剤など、爆発や引火の恐れがある物質の近くでは、絶対に使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
- 使用する前に必ず近くに人がいないことを確認してください。また、使用中は人を近づけないでください。ケガの原因になります。
- 取り付けるディスクグラインダー本体の試運転を行い、異常がないことを確認してください。異常がある場合は取り付けないでください。
- 加工物は必ず切断砥石の中心にくるようにバイスで固定してください。
- 使用中、各部ネジが振動でゆるんでいないか時折確認してください。
- 使用後の加工物やディスクグラインダー本体は大変熱くなっていますので注意してください。
- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・小さなお子様の手の届かない所や、力ギのかかる所にきちんと保管してください。

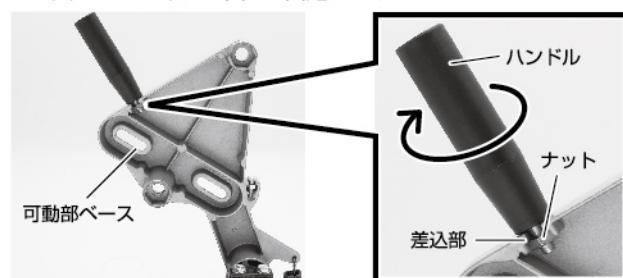
組み立て方法

※組み立てにはスパナなどが必要です。
セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。

- ①ベースバイスセットに可動部ベースセットを取り付けます。
ベースバイスセットについている六角穴ボルトとワッシャーを付属の六角棒レンチで外し、下図のように取り付けてください。(2箇所)



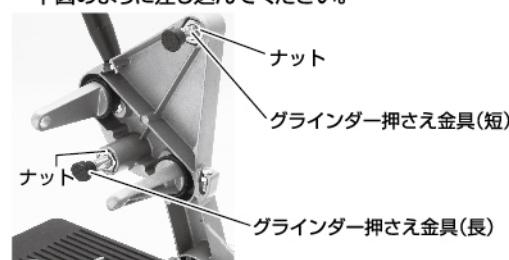
- ②可動部ベースセットの差込部にハンドル・ナットをしっかりと入れて、ハンドルを回して固定してください。



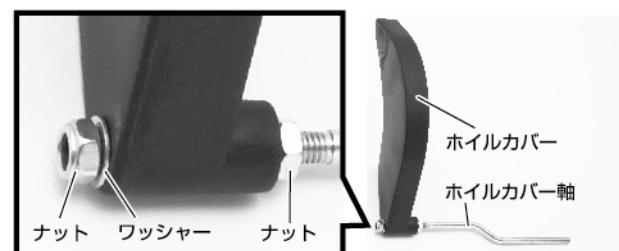
- ③可動部ベースセットにグラインダー固定シャフトセットを取り付けます。グラインダー固定シャフトについている六角穴ボルトを付属の六角棒レンチで外し、下図のように平らな面が内側になるように取り付けてください。(2箇所)



- ④グラインダー押さえ金具を取り付けます。
上の穴には短い金具とナット、下の穴には長い金具とナットを下図のように差し込んでください。



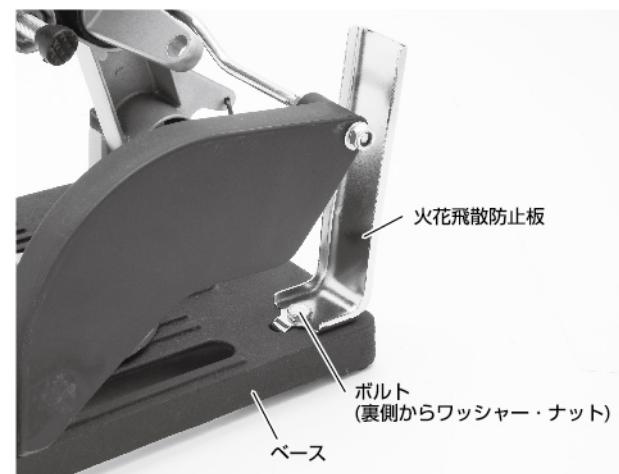
- ⑤ホイルカバー軸に、ホイルカバーを取り付けます。



- ⑥下図のようにホイルカバー軸を可動部ベースセットに取り付けます。取付ボルトをお手持ちのスパナなどで締め付けてください。位置はディスクグライナーを取り付け後に調整してください。



- ⑦火花飛散防止板をベースにボルト・ワッシャー・ナットで取り付けます。



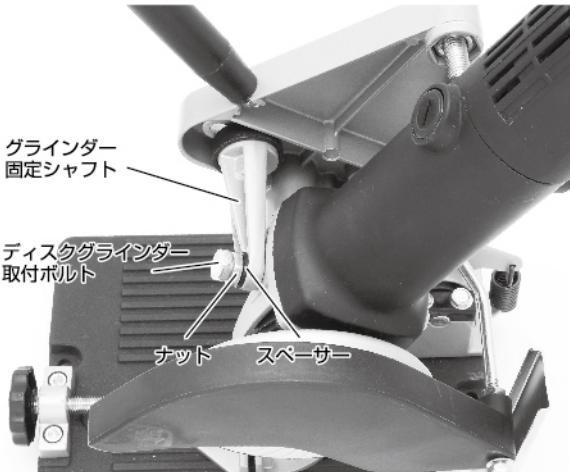
ディスクグラインダー取付方法

※取り付けにはスパナなどが必要です。
セット内容には含まれておらず、お手持ちの物を用意してください。

①ディスクグランダーを本製品に取り付けます。

下図のように、グラインダー固定シャフトの穴にグラインダー取付ボルトとナットを使用してディスクグランダーのサイドハンドル取付穴に取り付けてください。(左右2箇所)

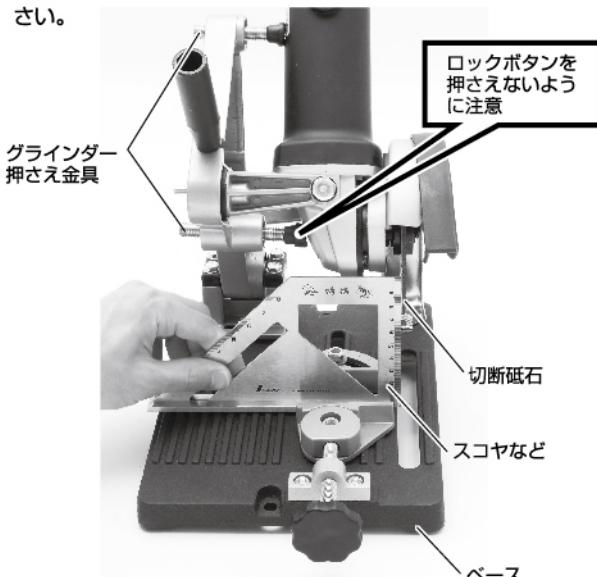
ディスクグランダー固定ボルトはM8・M10の2種類あります。取り付けるディスクグランダーに合うボルト・ナットを使用してください。M8のボルト・ナットを使用する場合は、グラインダー固定シャフトの穴にスペーサーを入れてください。(下図参照)



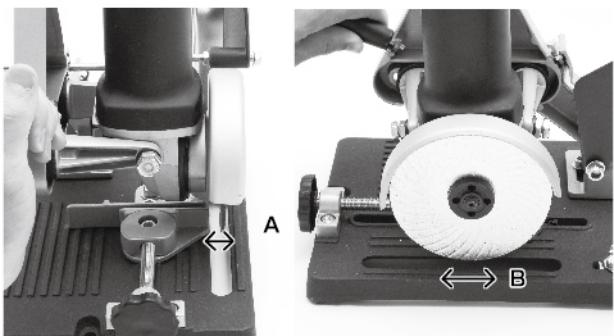
②ベースに対して切断砥石が垂直になるように、グラインダー押さえ金具上下2箇所をお手持ちのマイナスドライバーなどで回して調整してください。

このとき、下のグラインダー押さえ金具がグラインダー本体のシャフトロックボタンを押さえないように注意してください。

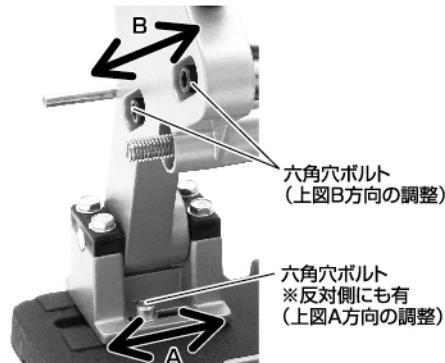
ベースと切断砥石側面にスコヤや三角定規などをあて、切断砥石がベースに対して垂直になっていることを確認してください。



③ハンドルを下ろして、砥石がベースに接触する危険がないことを確認してください。

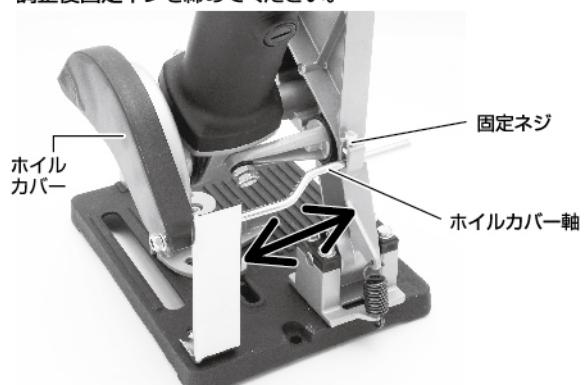


もし、ベースに接触する場合は下図の六角穴ボルトをゆるめて調整してください。



④ホイルカバー軸の固定ネジをお手持ちのスパナなどでゆるめてホイルカバーの位置を、調整してください。

調整後固定ネジを締めてください。



使用方法

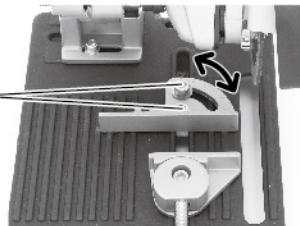
角度調整

⚠ 注意

- 角度の目盛りはあくまでも目安です。不要な材料でテスト切断をして、角度を確認してください。
- 角度を変えたときは、加工物が必ず切断砥石の中心にきているか確認してください。

付属の六角棒レンチでバイスの六角穴ボルトをゆるめて角度と位置を調整してください。

六角穴ボルト

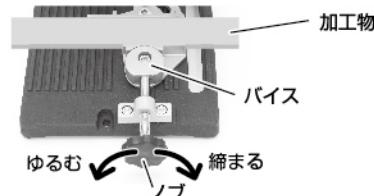


バイス固定方法

⚠ 警告

- 加工物はベースに密着させてください。ベースから浮いた状態で切斷すると、切斷中にバイスから外れ危険です。

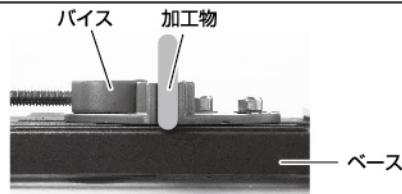
加工物に合わせてバイスのノブを回して、しっかりと固定してください。



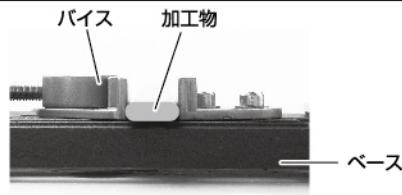
■板材の置き方

⚠ 注意

- 右図のように加工物を立てて固定しないでください。切斷の途中で加工物にディスクグライダーがあたり、最後まで切斷できない場合があります。幅の広い面をベースにつけて固定してください。



右図のように固定してください。



■長尺材

長尺材を切斷する場合は、切り落とし寸前や切斷中に加工物の重みで切斷砥石が挟まれないよう、ベースと同じ高さの安定性の良い台を設けてください。



切断方法

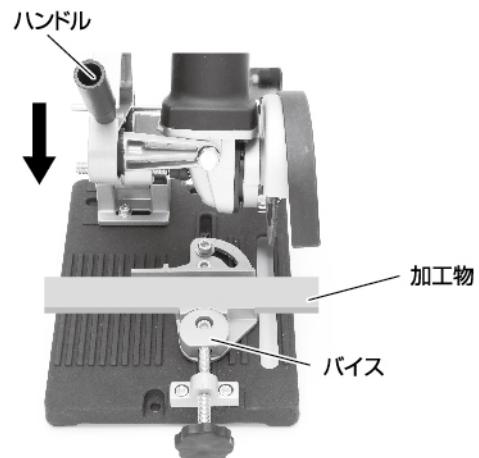
⚠ 注意

- 必ず試し切りをして、必要があれば各部の位置や角度を調整してください。

①加工物をバイスでしっかりと固定してください。
そのときに、加工物が必ず切断砥石の中心にくるようにしてください。
合っていない場合は各部を調整してください。

②ディスクグラインダーのスイッチを入れてください。

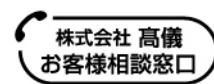
③ハンドルを下げて加工物を切断してください。



MEMO

MEMO

製品性能・品質・取り扱いに
関するお問い合わせは…



株式会社 高儀
お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00 (土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。